

### テレビで使う際のご注意

●2.5TB以上のハードディスクについて  
テレビの仕様上の制限により2.0TBまで利用できないことがあります。2.5TBを超えるハードディスクの対応状況はテレビメーカーへご確認ください。

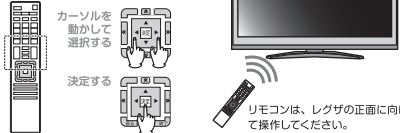
●著作権保護について  
著作権保護のため、録画を行ったテレビでしか再生できないように設計されています。同じ型番のテレビであっても、録画したテレビ以外では、再生できませんのでご注意ください。

### テレビ録画に利用の際のご注意

録画ファイルは、著作権保護のために専用形式で保存されます。録画をおこなったテレビ以外では、再生することはできません。同型のテレビ、パソコンへ接続した場合も再生できませんのでご注意ください。

### レグザで本製品を使う Z9500の例

ここからは、レグザの画面を見ながら、レグザに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、レグザに付属のマニュアルをお読みください。



### 登録をする

- 登録を行うとハードディスクに保存されているデータはすべて削除されます。
- 登録したレグザ専用機器となり、パソコンや他のテレビなどではご利用できなくなります。
- 登録したレグザ以外で利用する際は、新しい接続先で初期化を行ってください。
- 登録中はレグザの電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。本製品やレグザの故障の原因になることがあります。

以下の手順はUSBポートに接続する手順を説明していますが、eSATAポートに接続する場合も、同様の手順で接続できます。  
注)TV視聴中にeSATAポートへ接続しても認識しない場合があります。TVの電源をOFFにした状態で接続してください。

本製品をレグザのUSBポートに接続すると、画面に「機器の登録」画面が表示されます。

- 1** 機器の登録

未登録のUSBハードディスクを検出しました。USBハードディスクの登録を行いますか？

**はい** **いいえ**
- 2** 機器の登録

登録を行うために、初期化を行います。このUSBハードディスクのデータはすべて消去されます。よろしいですか？

**はい** **いいえ**
- 3** 機器の登録

登録名: ハードディスク1  
登録名を変更しますか？

**はい** **いいえ**
- 4** 機器の登録

USBハードディスクの登録が完了しました。新しく録画/録音を行うときの録画機器を登録したハードディスクに変更しますか？

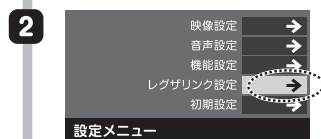
**はい** **いいえ**
- 5** 機器の登録

接続 登録番号 登録名  
接続中 USB1 ハードディスク1

●表示される名称は、お客様ご使用の環境により異なることがあります。  
●本製品に割り当てた登録名・登録番号は、録画の際「録画機器」を選ぶときに必要です。必要に応じてメモしておいてください。

### 動作を確認する (USB接続の場合)

**1** レグザのリモコンの【設定メニュー】ボタンを押します。  
※機種により位置は異なります。



【レグザリンク設定】を選択して、【決定】ボタンを押します。

- 3** [USBハードディスク設定]を選択して、【決定】ボタンを押します。

USBハードディスク設定  
LANハードディスク設定  
SDメモ리카ード設定  
録画再生設定  
HDMI運動設定

レグザリンク設定
- 4** 【動作テスト】を選択して、【決定】ボタンを押します。

今すぐニュース設定  
機器の登録  
自動削除設定  
省エネ設定  
機器の取りはずし  
動作テスト  
機器の初期化

USBハードディスク設定

接続 登録番号 動作 登録名  
接続中 USB1 動作中 ハードディスク1

動作テスト

USB1 ← ハードディスク1

録画 OK  
録画中の再生 OK  
録画中の早見早聞 OK
- 5** 接続したハードディスクを選択して、【決定】ボタンを押します。

動作テストが終わるまで、数十秒お待ちください。
- 6** この画面が表示されたら、動作テストは完了です。【終了】ボタンを押します。

テスト内容と結果についての詳細は、レグザに付属のマニュアル「準備編」をお読みください。

これでハードディスクに録画する準備ができました。以降はレグザに付属のマニュアルをお読みになり、録画をおこないます。

### 本製品の取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をレグザから取り外す場合は、次の手順でおこないます。

- 本製品を取り外すときは、必ず以下の手順でおこなってください。レグザ側で操作せずに取り外すと、データが破損する恐れがあります。

- 1** 「動作を確認する」の手順①～③をお読みになり、レグザの【USBハードディスク設定】メニューを表示させます。
- 2** 【機器の取りはずし】を選択して、【決定】ボタンを押します。

今すぐニュース設定  
機器の登録  
自動削除設定  
省エネ設定  
機器の取りはずし  
動作テスト  
機器の初期化

USBハードディスク設定

接続 登録番号 登録名  
接続中 USB1 ハードディスク1

機器の取りはずし  
登録名: ハードディスク1  
USBハードディスクを取りはずしますか？

**はい** **いいえ**
- 3** 取り外したいハードディスクを選択して、【決定】ボタンを押します。

接続 登録番号 登録名  
接続中 USB1 ハードディスク1
- 4** 【はい】を選択して、【決定】ボタンを押します。

機器の取りはずし  
登録名: ハードディスク1  
USBハードディスクを取りはずしますか？

**はい** **いいえ**
- 5** この画面が表示されたら、本製品をレグザから取り外します。取り外したあと、【終了】ボタンを押して、表示を消します。

機器の取りはずし  
USBハードディスクを取りはずできます。

### アコスで本製品を使う DZ3ラインの例

ここからは、アコスの画面を見ながら、アコスに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、アコスに付属のマニュアルをお読みください。

リモコンは、リモコン受光部(画面右下)に向けて操作してください。

カーソルを動かして選択する

決定する

### 機器の初期化

- 本製品を初期化すると、すでに格納されているデータはすべて消去されます。初期化後は元に戻せませんので、作業前に本製品の格納データを確認してください。
- 初期化中は、絶対にアコスの電源を切らないでください。本製品やアコスの故障の原因になることがあります。
- アコス専用の形式でフォーマットされますので、初期化後はパソコンで使用できません。

- 1** 【ツール】ボタンを押して、ツールメニューを表示します。メニューから、【USB-HDD設定】を選択して、【決定】ボタンを押します。

ツール

1 お知らせタイマー  
2 時計表示  
3 AQUOSインフォメーション  
4 タイマー機能  
5 2画面  
6 AVポジション (画面切替) (録画)  
7 画面表示設定  
8 **USB-HDD設定**  
9 おしえ (受信機レポート)

USB-HDDの選択 [USB-HDD 1]  
機器の初期化 **する** **しない**  
機器の登録解除  
機器の取りはずし  
常連録画設定  
省エネ設定 [する]  
オートチャプター設定 [15分]
- 2** 【機器の初期化】を選択します。そのあと、【する】を選択して、【決定】ボタンを押します。

USB-HDDの選択 [USB-HDD 1]  
機器の初期化 **する** **しない**  
機器の登録解除  
機器の取りはずし  
常連録画設定  
省エネ設定 [する]  
オートチャプター設定 [15分]

機器の初期化  
USB-HDDを本機での録画用に初期化します。  
接続機器数 1 : [○]  
接続機器 USB-HDD : [○]  
登録台数 0台/16台 : [○]  
本機で認識していないUSB機器が接続されています。初期化を行いますか？

**する** **しない**
- 3** 【する】を選択して、【決定】ボタンを押します。

機器の初期化  
USB-HDD容量のうち、常連録画に割り当てる時間を設定してください。  
常連録画機能: 有効  
録画可能時間: 約40時間  
常連録画時間: 約0時間

**なし**  
10時間  
20時間  
40時間

常連録画とは、よく見る番組をテレビが学習し、自動で録画する機能です。
- 4** 【なし】、【10時間】、【20時間】、【40時間】のいずれかを選択して、【決定】ボタンを押します。

すべての容量を通常の録画に使用する場合は、【なし】を選択してください。

**5** 【する】を選択して、【決定】ボタンを押します。初期化が実行されますので、しばらくお待ちください。

初期化中は、本製品のアクセスLEDが点滅します。

機器の初期化  
初期化するときのUSB-HDDに保存しているデータはすべて消去されます。初期化後、このUSB-HDDは本機での録画専用となります。

常連録画機能: 有効  
録画可能時間: 約40時間  
常連録画時間: 約0時間

以上の設定で初期化を行いますか？

**する** **しない**

**6** 右の画面が表示されたら、初期化は完了です。【決定】ボタンを押して、終了します。

機器の初期化  
初期化が完了しました。(USB-HDD 1)  
このUSB-HDDの常連録画時間 0時間

**確認**

ファミリンク操作(パネルや、リモコンのファミリンクボタンから、USB-HDDの再生や録画を行うことができます。リモコンのファミリンクボタンでの録画には録画機器選択での設定が必要です。

**7** 初期化完了後、録画する機器を選択して終了します。

録画機器選択  
リモコンの録画ボタンで録画する機器を設定します。

USB-HDD 1  
USB-HDD

これでハードディスクに録画する準備ができました。以降はアコスに付属のマニュアルをお読みになり、録画をおこないます。

### アコスの設定項目 (USB-HDD設定メニュー)

ここでは、【USB-HDD設定】メニューの各項目について説明します。メニューの表示手順は「機器の初期化」の手順①をお読みください。

- 設定項目についての詳細は、アコスに付属のマニュアルをお読みください。
- USB-HDDの選択**  
複数のハードディスクを接続している場合に、操作するハードディスクを切り替えます。
- 機器の初期化**  
ハードディスクを初期化します(→機器の初期化)。
- 機器の登録解除**  
アコスで一度に使用できるハードディスクは1台ですが、複数台のハードディスクを「登録」しておき、入れ替えて使用できます。「機器の登録解除」は、登録していたハードディスクを別の機種に入れ替えるときなど、ハードディスクの登録を解除する場合に使用します。
- 「機器の登録解除」をおこなうと、録画したデータはすべて消去されます。
- 機器の取りはずし**  
ハードディスクをアコスから取り外すときに使用します(→本製品の取り外し)。
- 常連録画設定**  
毎日同じ時間帯の番組を定期的に録画し続ける機能、「常連録画機能」の設定です。
- 省エネ設定**  
ハードディスクを使用していないときに、消費電力を抑えるための設定です。
- オートチャプター設定**  
一定間隔でチャプターマークを自動的に入れる設定です。

### 本製品の取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をアコスから取り外す場合は、次の手順でおこないます。

- 1** 「機器の初期化」の手順①をお読みになり、【USB-HDD設定】メニューを表示させます。
- 2** 【機器の取りはずし】を選択して、【決定】ボタンを押します。

機器の初期化  
機器の登録解除  
機器の取りはずし  
常連録画設定  
省エネ設定 [する]  
オートチャプター設定 [15分]

機器の取りはずし  
登録されているUSB機器を取り外しますか？

**取りはずす**
- 3** 【取りはずす】を選択して、【決定】ボタンを押します。取り外しするまで、しばらくお待ちください。

機器の取りはずし  
USB-HDDは安全に取りはずすことができます。

**確認**

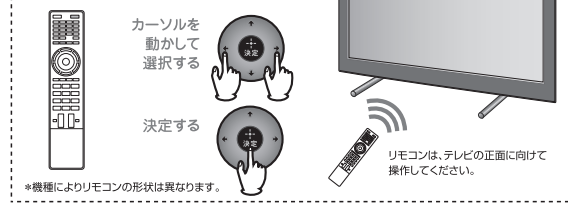
USB-HDDを動作から下し、USB-HDDをそのまま使用する際も、一度取りはずして再度接続してください。
- 4** 右の画面が表示されたら、取り外しは完了です。【決定】ボタンを押して、この画面を閉じます。本製品をアコスから取り外します。

# ブラビアで本製品を使う

## STEP 1 本製品を初期化します

〈ブラビア〉で使用できるようにするため、ハードディスクの初期化を行います。

ここからは、テレビの画面を見ながら、テレビに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、テレビのマニュアルをお読みください。



- 登録を行うとハードディスクに保存されているデータはすべて削除されます。
- 登録したブラビア専用機器となり、パソコンや他のテレビなどではご利用できません。登録したブラビア以外で利用する際は、新しい接続先で初期化を行ってください。
- 登録中はブラビアの電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。本製品やブラビアの故障の原因になることがあります。

- 1 [ホーム] ボタンを押します。
- 2 [設定] を選択し、[決定] ボタンを押します。
- 3 [設定] から [機能設定] を選択して、[決定] ボタンを押します。  
機能設定  
本機を便利に使うための設定をします。  
以下を設定できます  
シーンセレクト  
省エネ設定
- 4 [録画設定] を選択して、[決定] ボタンを押します。  
シーンセレクト  
省エネ設定  
録画設定  
録画を行うための設定をします。  
視聴・インターネット制限設定  
タイマー  
表示設定
- 5 [HDD 登録] を選択して、[決定] ボタンを押します。  
HDD登録  
HDDを録画用として本機に登録します。  
HDD登録解除  
HDD診断
- 6 [はい] を選択して、[決定] ボタンを押します。  
登録を行うために、初期化を行います。  
(初期化するデータ、録画機能は本機のみでご利用いただけます。)  
このHDDの内容はすべて消去されます。  
よろしいですか?  
注意:対応可能なHDDの容量は2TBまでです
- 7 [いいえ] を選択して、[決定] ボタンを押します。  
新しい録画HDDラベル名:HDD2  
HDDラベル名を変更しますか?  
はい いいえ
- 8 この画面が表示されれば、HDDの登録は完了です。[戻る] ボタンを押します。  
録画用HDDの登録が完了しました。  
HDDラベル名: HDD2  
使用可能容量: 1.8TB

## STEP 2 HDD診断をします

ハードディスクの調子が悪い場合など、必要に応じてHDDの診断を行います。

- 1 「STEP1」の手順①～④をお読みになり、[録画設定]を表示させます。
- 2 [HDD 診断] を選択して、[決定] ボタンを押します。  
HDD登録  
HDD登録解除  
HDD診断  
HDDの録画機能診断を行います。
- 3 [はい] を選択して、[決定] ボタンを押します。  
録画用USB端子に接続されたHDDの診断を開始します。  
この診断には数分かかります。開始しますか?  
はい いいえ
- 4 この画面が表示されれば、HDDの診断は完了です。[戻る] ボタンを押します。  
診断結果は下記の通りです。  
HDDラベル名: HDD2  
このHDDは本機の全ての録画機能をご利用頂けます。

これでハードディスクに録画する準備ができました。以降はテレビに付属の取扱説明書または、電子取扱説明書をお読みになり、録画をおこないましょう。

## ハードディスクの取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をテレビから取り外す場合は次の手順でおこないます。

- 1 本製品とテレビの電源を切ります。  
バスパワー対応製品の場合、本製品にアクセスしていないか確認してください。
- 2 電源プラグを AC コンセントから抜きます。
- 3 テレビ背面の USB 端子から USB ケーブルを抜き、本製品を取り外します。

- 5 「録画設定」-「ハードディスク情報」-「未登録ハードディスク」を順に選択します。選択は、コントロールの○ボタンを押します。
- 6 画面の指示にしたがひ、本製品の登録をおこないます。
- 7 「ハードディスク情報」が再度表示されて、本製品の登録が完了し、torne での録画が可能になります。

## torne (トルネ) で本製品を使う

- ! torne(トルネ)の仕様上、2TBを超えるHDDは使用できません。
- ! 事前にパソコンで、FAT32形式にフォーマットしてからご使用ください。FAT32形式でフォーマットするには、「Logitec ディスクフォーマッタ」をご利用ください。「Logitec ディスクフォーマッタ」は、弊社ホームページでダウンロード提供しています。
- 1 付属のUSBケーブルのコネクタ(シリーズB側、小さいコネクタ)を本製品のUSBポートに接続します。
- 2 反対側のコネクタ(シリーズA側、大きいコネクタ)をPlayStation3のUSBポートに接続します。  
! 本製品はPlayStation3に接続してください。torneに直接接続しても録画できません。
- 3 torneとPlayStation3を接続し、各機器の電源を入れます。  
! 本製品に電源スイッチはありません。PlayStation3の電源を入れたら、自動的に電源が入ります。
- 4 トップ画面で「SETTINGS セッテイ」を選択して、コントロールの○ボタンを押します。

- ! ●長い番組を録画した場合は、自動的にファイルが分割されますが、torne 上では1つのビデオとして扱われます。
- torneには、外付けハードディスクは最大で8台まで登録することができます。また、USBハブを使用すれば、最大で4台まで同時に接続して使用することができます。

## 本製品の取り外し

PlayStation3の電源を切ってから、本製品を取り外してください。

# ディスクフォーマッタを使用したフォーマット方法

- ! ●データはすべて消えてしまいます。インストールされているマニュアルやユーティリティ、作成されたデータ等、重要なデータは必ずバックアップ(別の場所へコピー)後に実行してください。
- 操作を行ったうえでデータ消去をしても当社は一切の責任を負いかねます。十分に気をつけて作業をお願いします。
- フォーマットの作業を行う場合は、フォーマットを行うハードディスク以外の周辺機器をパソコンへ接続しないでください。

- 1 「Logitecディスクフォーマッタ」を起動します。  
※新規(未フォーマット)ハードディスクを接続した場合は、「HDフォーマットウィザード」が起動します。  
Logitec Disk Formatter  
ハードディスクのフォーマットを行います。  
ドライブの選択  
ドライブ: USB-HDD02  
フォーマット: FAT16/32  
フォーマットサイズ: 18,343 MB  
現在のフォーマット形式: FAT32(NTFS)  
オプション  
このドライブでATKファイルシステムを使用する  
フォーマット開始  
フォーマット完了
- 2 「ドライブの選択」にてフォーマットを行いたいハードディスクをクリックし、「設定/実行」タブをクリックします。  
誤ったドライブを選択しないよう、十分ご注意ください。  
対象ドライブの内容を確認する場合は、「ハードディスク」タブ内のHDアイコンをクリックすると、確認することができます。  
Logitec Disk Formatter  
ドライブの選択  
ドライブ: USB-HDD02  
フォーマット: FAT16/32  
フォーマットサイズ: 18,343 MB  
現在のフォーマット形式: FAT32(NTFS)  
オプション  
このドライブでATKファイルシステムを使用する  
フォーマット開始  
フォーマット完了
- 3 複数区画を作成している場合は、「区画の選択」にてフォーマットを行いたい区画を選択してください。  
「区画作業の選択」にて「初期化」を選択します。  
「オプション」枠の「ファイルシステム」を「NTFS」または、「FAT16/32」を選択します。  
※WindowsとMacintoshでデータのやり取りを行う場合は「FAT16/32」を選択してください。  
選択に問題ないことをご確認の上、「実行」ボタンをクリックします。  
Logitec Disk Formatter  
区画の選択  
ドライブ: USB-HDD02  
フォーマット: FAT16/32  
フォーマットサイズ: 18,343 MB  
現在のフォーマット形式: FAT32(NTFS)  
オプション  
このドライブでATKファイルシステムを使用する  
フォーマット開始  
フォーマット完了
- 4 「実行確認」のメッセージが表示されますので、問題がなければ、「はい」をクリックしてください。  
「はい」をクリックすると、選択した区画データは全て消えてしまいます。  
重要なデータが保存されている場合は、「いいえ」をクリックし、必ずバックアップ(別の場所へコピー)後に実行してください。  
実行確認  
区画の初期化を実行します。  
初期化を行うと、現在保存されているデータは全て消去されます。  
よろしいですか?  
はい(Y) いいえ(N)
- 5 「フォーマット情報」が表示されたら、フォーマットは完了です。  
「OK」ボタンをクリックし、「閉じる」をクリックしてください。  
ハードディスクが「コンピューター」上で正常に認識されているか、ご確認ください。  
フォーマット情報  
区画の初期化(論理フォーマット)が終了しました。  
ボリュームラベル: LACIE  
使用可能ディスク容量: 319,966,629,888 バイト  
アロケーションユニットサイズ: 4,096 バイト  
アロケーションユニット数: 78,142,207 個  
ボリュームシリアル番号: AD26-5040  
OK

# HDフォーマットウィザード

以下の方法は新規(未フォーマット)ハードディスクを接続した場合に表示されるウィザードです。今までご利用していたハードディスクを接続した場合は、表示されません。

- 1 「HDフォーマットウィザード(1/5)」が起動しますので、認識したハードディスクに間違いが無いことをご確認の上、「次へ」ボタンをクリックします。  
HDフォーマットウィザード(1/5) - ようこそ  
ドライブ: USB-HDD02  
フォーマット: FAT16/32  
フォーマットサイズ: 18,343 MB  
現在のフォーマット形式: FAT32(NTFS)  
オプション  
このドライブでATKファイルシステムを使用する  
フォーマット開始  
フォーマット完了
- 2 分割数を指定します  
全ての領域をひとつの区画として使う場合は、そのまま「次へ」ボタンをクリックします。  
HDフォーマットウィザード(2/5) - 区画の指定  
ドライブ: USB-HDD02  
フォーマット: FAT16/32  
フォーマットサイズ: 18,343 MB  
現在のフォーマット形式: FAT32(NTFS)  
オプション  
このドライブでATKファイルシステムを使用する  
フォーマット開始  
フォーマット完了
- 3 区画の設定を行います。  
「ファイルシステム」を「NTFS」または、「FAT16/32」を選択します。  
※WindowsとMacintoshでデータのやり取りを行う場合は「FAT16/32」を選択してください。  
選択後、「次へ」ボタンをクリックします。  
HDフォーマットウィザード(3/5) - 区画の設定  
ドライブ: USB-HDD02  
フォーマット: FAT16/32  
フォーマットサイズ: 18,343 MB  
現在のフォーマット形式: FAT32(NTFS)  
オプション  
このドライブでATKファイルシステムを使用する  
フォーマット開始  
フォーマット完了
- 4 「実行確認」のメッセージが表示されますので、問題がなければ、「次へ」ボタンをクリックします。  
HDフォーマットウィザード(4/5) - 実行確認  
ドライブ: USB-HDD02  
フォーマット: FAT16/32  
フォーマットサイズ: 18,343 MB  
現在のフォーマット形式: FAT32(NTFS)  
オプション  
このドライブでATKファイルシステムを使用する  
フォーマット開始  
フォーマット完了
- 5 「完了」をクリックします。  
HDフォーマットウィザード(5/5) - フォーマット完了  
ドライブ: USB-HDD02  
フォーマット: FAT16/32  
フォーマットサイズ: 18,343 MB  
現在のフォーマット形式: FAT32(NTFS)  
オプション  
このドライブでATKファイルシステムを使用する  
フォーマット開始  
フォーマット完了
- 6 以上で完了です。  
ハードディスクが「コンピューター」上で正常に認識されているか、ご確認ください。